



# 12月のほけんだより



平成27年11月30日発行  
かめき保育園

年の瀬を迎え、何かとあわただしい12月。生活リズムが崩れがちで、また感染症もはやる時期です。子どもたちにとっては、生活発表会やクリスマスと、お楽しみがいっぱいの月ですが、体調管理には十分気を配っていきましょう。



## ノロウイルスに要注意

冬場に増えるノロウイルスは、通常10月から2月ごろまで感染のシーズンが続きます。ウイルスはカキやアサリなどの二枚貝に蓄積されますが、貝類からの感染より、感染者のおう吐物、排せつ物からうつる2次感染のケースが多いようです。

感染すると、激しい下痢やおう吐、腹痛があり、38度以上の発熱も伴います。今のところ、感染予防のワクチンや治療薬は開発されていないため、症状が出たら水分を補給しながら回復を待つかありません。

予防としては、感染例が報告されている間は二枚貝は加熱して食べる、また食事の際にはせっけんをよく手を洗う、などです。

ノロウイルスを殺すことはできませんが、手から洗い流すことができます。

感染者は症状が回復しても、その後1週間~1か月間、排せつ物とともにウイルスが体外に出るといわれています。発症から1か月ほどは排せつ物に触れないように気をつけ、触れる危険性がある場所は、塩素系消毒剤（キッチンハイター等）をしみこませた布などでふくようにしましょう。

## 気になる事は伝えてください

お子さんの様子で少しでも気になる事がある場合には、登園時、必ず保育者に伝えてください。次のような観点で、具体的に伝えていただくと、園での対応の参考になります。

### どこが気になるのか

いつもの状態がどうで、それと今がどう違うか。お子さんの言った言葉。朝の様子など。

### 家庭での対応

何時に検温し、何度だった。解熱剤を使った。少し強くしかってしまったなど。

### 当日の連絡先

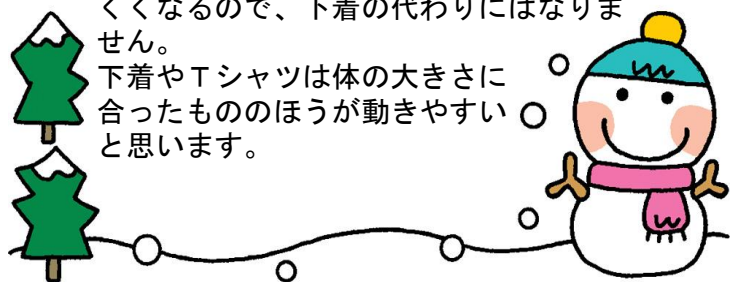
何か変化のあった時、すぐに連絡がつくようにしてください。

## 動きやすい服装で

### 下着をきましょう

保温性・吸湿性を考えると、できれば綿100%で半そでの物がいいと思います。Tシャツは、下に着るとゴロゴロして動きにくくなるので、下着の代わりにはなりません。

下着やTシャツは体の大きさに合ったもののほうが動きやすいと思います。



## おしらせ

・沼津市・清水町の保育園にて、「アデノウイルス感染症」「感染性胃腸炎」「溶連菌感染症」「手足口病」の感染が報告されています。小学校では、インフルエンザB型の感染が報告されています。

感染予防は、帰宅後の手洗いうがい・人混みを避ける・十分な休息です。

お子さんの様子がいつもと違うなど感じたら、様子を観察し、早めの受診をお勧めします。

### お薬についてのおねがい

お薬は必ず1包ずつ必ず記名をお願いします。

処方箋は必ず同封してください。

オレンジ色の薬バックを持っている職員に手渡しをしてください。